山口県平生町議会

(事績1) 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

(1) 常任委員会の行政視察等の実施

議会の活動は、議案の是非を検討し、その可否を決するというだけでなく、請願・陳情の審査や行政の基本的施策等への提言を行い、実現を図るという積極的な姿勢が求められていることから、常任委員会では継続調査案件をテーマとした行政視察や町内における現地視察を行っている。行政視察は新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度は未実施だが、本年度は1月実施予定であり、町内における現地視察は令和3年度に災害箇所及び圃場整備箇所、本年8月に学校給食施設の視察を行うなど、継続的に調査研究を行い、町民の負託に応える議会の実現に取り組んでいる。

(2) 勉強会の実施

複雑化する行政に対する監視機能を強化させるため、グループでの自主勉強会の実施や個人での研修・セミナーへの積極的参加により議員としての資質向上に努め、施策の提言を行っている。

(事績2) 住民に開かれた議会

(1) 本会議・委員会・全員協議会の公開

町政を身近なものと感じてもらうため、本会議及び常任委員会、全員協議会を原則公開しており、町ホームページや議会広報誌を活用して傍聴を勧めている。

本年6月定例会からは、本庁1階の交流室のモニターに本会議の様態を映し、来庁者が視聴できるようにした。

(2) 議会広報紙による広報

定例会ごと年4回、議員自らが編集作業にあたり、定例会翌月に発行し、町内全世帯・報道関係・町内企業等に配布し、あわせてホームページに掲載している。内容は本会議の概要、一般質問、各委員会の報告、研修報告等である。

(3) 町民アンケートの実施・結果報告

議員報酬及び定数のあり方や議員のなり手不足解消などを研究協議するため設置された特別委員会において、令和3年3月に「町民に開かれた議会」「町民参加の議会」をめざして町民アンケートを実施し、結果については、概要を令和3年7月発行の議会広報紙に掲載し、詳細をホームページで公表した。また、特別委員会において、結果や町民から寄せられた意見等について協議を行い、より開かれた信頼される議会を目指して議会及び議員活動を活発化させ、それぞれの使命と役割を果たしていくことを再認識した。

(事績3) 地域活性化のため特別な取組みをした議会

(1) 新庁舎整備調査特別委員会の設置

平生町役場新庁舎建設に係る調査研究を目的として、平成29年12月に新庁舎整備調査特別委員会を設置し、平成30年3月に策定された基本構想・基本計画や基本設計の進捗状況等を踏まえながら、令和4年3月の新庁舎完成までに21回の委員会を開催した。

委員会では、位置や規模、構造・機能、財源等について執行部に説明または報告を求め、町民の利便性や行政事務の効率化、防災拠点としての機能、町財政への配慮などについて意見を述べるとともに、それらに対する回答を聴取するなど、調査研究や協議を行った。

(2) 執行部に対する町民アンケート結果報告及び意見・要望への対応依頼

令和3年3月に実施した町民アンケートにおいて、執行機関に関連する意見・要望等があったため、町長及び教育長にアンケート結果を報告するとともに町民の意見・要望等の検討依頼を行った。